

2024年1月21日

「ことばから正しましょう」

人間が罪人であることを感じさせる要素の一つは、「ことば」です。神のことばを通して、ことばに関する正しい知恵を得なければ、否定的なことばを発し、祝福を受けられなくなります。

人生が順調にいかず茨の道を行き、苦痛や苦難を味わうようになった原因を振り返ってみると、口から出たことばから始まった場合が多くあります。多くの人がことばによって行き詰まります。家庭が壊れる理由、職場生活が辛い理由も、ことばのゆえであることが少なくありません。

人生がなぜうまくいかないのか分からないなら、自分がよく口にすることばがどのようなものであるかを振り返ってみましょう。ことばには、人生を左右する力があります。苦しい状況におかれていても、謙遜なことばを使い、否定的なことを言わないようにしたところ、問題が解決したということもよくあります。

肯定的なことばが生活化している英語圏の人たちのことばを考えてみると、彼らは雨が降っても「Good morning」つまり「いい朝だね」とあいさつします。別れるときも「Good bye」ということばをよく使います。私が英語を学び始めた頃、「どうして雨が降っているのにグッドモーニングと言うのだろう」と疑問に思ったことを思い出します。ところが、天気と関係なく「グッド」を宣言すると、心が穏やかになり、人生が楽しくなります。考えてもいなかったような良いことが起きます。

祝福のことば、人をほめることば、信仰のことばを語り、悪いことばを捨てましょう。ことばで怒りを引き起こさず、ことばで祝福される道を選びましょう。

月刊誌 リビングライフより

週報

§ 今年の教会テーマ
「主を仰ぎ見つつ」

§ 今年の主題聖句
「信仰の創始者であり完成者であるイエスから、
目を離さないでいなさい。」 ヘブル 12章2節

「彼らが主を仰ぎ見ると、彼らは輝いた。」 詩篇 34:5

〒513-0035 鈴鹿市矢橋町 471-2
宗教法人 日本ネクスト・タウンズ・クルセード
鈴鹿キリスト福音教会
059-383-5145(教会)

1月21日

**本日のメッセージ
聖書**

**ヨシュアに生きる信仰
民数記 13:16、13:25～14:9**

イスラエルの民がエジプトから救い出されてから、荒野で過ごす二年足らずの時、念願の約束の地を目前に起きた出来事信仰生活は不信仰との戦いの連続である。

敵は私たちの約束、ビジョンを見る信仰をどの様に摘み取ろうとするのでしょうか？

私たちの与えられている約束への信仰が奪われない為にどうしたらいいのでしょうか？

①誰のことば(約束)の選択

- ・言葉からの景色
- ・告白と宣言
- ・比較と対決の対象

②未完成(不完全)への応答

- ・未完成に現される御心
- ・とりなすモーセとアロン

③ヨシュアに生きる

- ・ホセアからヨシュアへ (13:16)
- ・小山牧師の証

質問：兄弟との分かち合い、個人のデイポーションにご利用下さい。

・神様からの御約束、ビジョンにおいて、あなたが何度も握るべき御言葉は何ですか？(複数でも◎)

※毎日この御言葉の約束を見つめ、御約束を確認し、何度も心に覚えましょう

→

・あなたの前にある問題は、何と比較され、何と対決していますか？

→

・あなた(教会)の祈りの応答として、「未完成(不完全)であるがゆえ、受け取ろうとしなかった」神様から与えられていたかもしれないことはないでしょうか？

→

・イエス様のゲッセマネの祈りのように、抱えている恐れ、悩み、苦しみ、弱さ、罪…、

祈りの中で、全て主に告白し委ねましょう。聖霊の力と復活のいのちによって、平安と喜びを得られますよう求めましょう。

【報告】

※ 川口恵喜兄と祥子姉ご夫婦は、かねてより当教会に転入会を望んでおられましたが、おふたりが所属されていた「日本基督教団 鈴鹿教会」より正式に転会の承認が得られましたので、本日より川口兄弟を当教会の正会員として受け入れることとなりました。

※ 先週案内しました「Z世代を巻き込む環境作り」の集會に、参加希望の兄弟は掲示板のチラシにあるQRコードから登録申し込してください。

※ 能登半島震災の被災者支援献金をお捧げくださる方は週報テーブルにある献金箱にお入れください。